

令和7年度 第1回住吉区総合教育会議 議事要旨

◆日 時：令和7年8月7日（木）14:00～15:30

◆場 所：住吉区役所 4階 第4・5会議室

◆出席者：

浅田 裕見子 氏

伊井 義人 氏（議長）

稲田 紳五 氏

桶土井 晴英 氏

行天 邦善 氏

島谷 裕美子 氏

高柳 めぐみ 氏

松本 洋子 氏

（オブザーバー）

住吉幼稚園長 村井 美紀 氏

大和川中学校長 吉本 恵美 氏

（区役所）

住吉区担当教育次長（区長）橘 隆義

住吉区教育担当部長（副区長）西畑 彰人

住吉区教育担当課長（教育文化課長）柏木 眞里子

住吉区福祉課長 稲岡 訓規

住吉区保健こども家庭課長 山尾 貴彦

住吉区生活支援課長 谷田 和彦

住吉区地域課長 金谷 孝政

住吉区教育担当課長代理（教育文化課長代理）谷口 昌久

◆議題

（1）令和7年度 住吉区における主な教育・子育て関連事業について

- ・【不登校生徒の校内における居場所づくり支援事業】、【「すみよし学習クラブ」及び「すみよし学習クラブジュニア」自主学習習慣づくり支援事業】、【「学校園補助ス

タッフの活動支援」学校園教育活動支援事業】について、柏木区教育担当課長より説明。

- ・【子ども・若者育成支援事業】について、稲岡福祉課長より説明。
- ・【こどもサポートネット事業】について、山尾保健こども家庭課長より説明。

(委員からの主な質問、意見)

① 「不登校生徒の校内における居場所づくり支援事業」について、

- ・各中学校において教室は確保できているのか。また学校から居場所の整備に、どのような物品の希望があったのか。

→各中学校において使用していない教室や、別の目的で使用していた教室を利用することが想定されている。

希望物品については、生徒のプライベート空間を確保するためのパーテーションやホワイトボード、テーブルや椅子等の希望があり、柔らかな色調を求める回答もあった。

② 「すみよし学習クラブ」及び「すみよし学習クラブジュニア」自主学習習慣づくり支援事業について

- ・すみよし学習クラブに参加している子どもたちの出席情報等が、学校に情報共有されているのか。共有していれば民間塾との差別化が図れると思う。

→小学校は学習クラブへの登録状況や出席状況はある程度把握はしているが、塾での学習成果を学校が全て把握するには至っていない。中学校は、他校の教室で学習することもあるため出席状況は把握するに至っていない。

③ 子ども・若者育成支援事業について

- ・成果の指標が相談件数となっているが、相談件数以外に指標となるような成果の代表例はあるのか。

→毎年相談件数は増加しており、内容によって時間や対応機関もさまざま。就労につながったケースや関係機関を活用した支援が一定の成果として考えている。

④ こどもサポートネット事業について

- ・今後どういう分野で、こどもサポートネット事業の連携先を開拓していくのか。

→直近では府の高等学校教育支援センターへの施設見学や意見交換を行うことで、子育て支援の一環となる情報を得る取り組みを進めてきた。今後も他施設の情報

を入手するよう取り組んでいく。

(2) 【『福祉施策ガイドブック』について】【はぐくみネット事業について】 柏木区
教育担当課長より説明。

(委員からの主な質問、意見)

・福祉施策ガイドブックを私立幼稚園や保育園等にも配付していただきたい。

→どういう形で提供していくか内部検討していく。